

第 14 回脳血管外科ビデオカンファレンス

アンケート結果 回収枚数 39 枚

① ランチョンセミナー・ビデオカンカンファレンスへの感想

- ・IC-Oph.an の動脈瘤に対する治療戦略、問題点が非常に理解できました。
- ・clinoidectomy の手技もわかりやすかったです。
- ・非常に勉強になった。
- ・やはり、第一線の先生方の discussion は聞いていて勉強になりました。
- ・多くの熟練先生方の手技を実際に見ることができ、意見を聞きながらだったので有意義でした。
- ・第一線の術者の先生方のディスカッションが大変勉強になりました。
- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・多くの先生方の手技を見ることができ、施設によるバリエーションが知れてとても勉強になりました。
- ・リアルタイムで御高名な先生方のディスカッションが聞けて非常に勉強になりました。
- ・今回も大変興味深い会でした。
- ・数多くの症例を詳細に説明、ディスカッションされて非常に勉強になりました。
- ・ビデオセッション、大変勉強になりました。
- ・ミスも含めて expert の手術を勉強でき、参考になった。動画をネット配信や DVD などの手に入れられるようにしてほしい。
- ・非常に勉強になりました。C2 AN の clipping でも作法がそれぞれに多岐にわたり、それぞれの特性を一度に理解できて非常に楽しかった。
- ・初の参加でしたが、非常に勉強になりました。資料がしっかりしており、復習に有難いです。ビデオカンファの後半はやや疲れました。

・いつもよりビデオ検討の時間が長く理解が深まりました。evening seminar の代わりにビデオ検討を長くした方がよいと思います。

・細かなところもビデオ供覧でき参考になりました。

・通常の学会では聞けないような、実際の手術のノウハウ、場面場面での術者の考え方、道具の具体的な使い方など多くを学ぶことができました。

・中山先生の有窓クリップでのしびれるような症例も最終的に収めるところはずごみを感じました。

・ほぼ無編集が良かった。

・当院ではほとんど腫瘍の症例であり、クリッピングの事はあまり経験はないですが、anterior clinoid process の削除のしかたなど基本的なことから説明があって大変勉強になりました。

・ACP の削除を一から供覧できて大変勉強になりました。

・IC-oph、前壁の基本から応用まで網羅されており勉強になった。術中のフリップワークの判断、遮断の判断などライブならではのスペシャリストの考えがよく分かった。

・非常に良かった

・大変良い。

・とても良かったです。

・大変良い勉強になりました。

・動画の時間が長いのでその間に術者の考えを聞け、解説してもらえるので非常に理解し易く濃密で良かった。

・1つのテーマにしぼっている為、復習がその時に出来る。

・一つの施設のお作法を究める事の重要性も分かったが、多施設の先生方が意見を出し合う中で、各手法ごとの利点・欠点が見えてきて勉強になった。ありがとうございました。

・難しい症例のきびしい手術を提示していただき、また、困るポイントも十分に説明していただき、大変

役立ちました。

- ・非常にためになった。
- ・コメントーターの皆さまのコメントがおもしろかったです。
- ・硬膜外から前床突起を削る方法を本でしか見たことがなく、ビデオをたくさん見ることができて勉強になりました。
- ・非常に勉強になりました。反復的ビデオを見ることで集中的に学習できました。今回初参加でしたが来年も参加したいと思います。
- ・現状のスタンス良い。
- ・基本から応用まで、よく理解できました。
- ・APC 削除について Intra/extra dual approach でよく対比されていて各々のいい点悪い点、indication がわかりやすかった。様々な術式をみることで良かった。discussion の余地のある症例をみせて頂き各先生に大変感謝しています。とても勉強になりました。1～2 万円くらいでもいい座学！
- ・いつも通り、非常に有意義でした。
- ・教科書に記されていない level の高い手技が大変勉強になりました。

② 次回の要望

- ・IC top
- ・予定はもっと早く分かるようにして欲しいです。
- ・A-com、VA-PICA AN など（OA の剥離のこつなど）
- ・動脈瘤周りだけでなく、できるだけ開頭からアプローチまでも各一人一人の先生のやり方を勉強できればありがたいです。

- ・演者執刀のビデオ提供して頂きたい。
- ・VA-PICA などの後方循環例、破裂例。
- ・BA-SCA、BA Top をやっていただきたい。VA dissecting でもどうしても外科手術が必要なケースもあるので、VA dissecting や VA AN もやっていただきたい。
- ・金曜日、土曜日メインを土曜日、日曜日にして頂けると参加しやすいです。
- ・患者背景などは必要なく、ビデオだけでもいいかなと思いました。
- ・開けにくいシルビウス裂の解放のコツや SAH 症例での開放も勉強したい。
- ・過去のセミナーの video をぜひ見たい。販売なども検討して下さい。
- ・無編集ビデオの時間が長いので、このセッションをもう少し長くしてもいいと思った。
- ・BA-tip、BA-SCA を取り上げてほしい。
- ・実践がほとんどない後方循環の手術を皮膚切開から開頭までを含めたビデオを供覧してみたいです。
- ・若手脳外科医が注意するポイントを教えてほしい。
- ・現在の方針で継続して欲しい。
- ・今後も各部位の動脈瘤手術をお願いします。
- ・Take home message など key point の紙があるとよいです。
- ・今回と同様でいいです。
- ・術後の画像配布は続けて欲しい。再び ACA、A com、MCA AN に戻って欲しい。
- ・このままの内容で続けて行ってほしいです。
- ・基本についてもう少し。もう少しスタンダード（教育的な）なものでも良いかも。
- ・VA-PICA の clipping
- ・脳ベラの使いかた。・・・どのあたりで脳ベラと固定器を固定すべきかあいまいなので。
- ・MEP などのモニタリング

- ・高位病変 CEA
- ・High flow 症例を学びたいです。
- ・これまでの会のまとめや video を参考にできれば良いと思います。
- ・VADA の開頭をもう一度
- ・われわれの施設では血管内治療にまわることが多くなった。椎骨動脈瘤について希望します。
- ・中山先生のはさみ・吸引の技術に focus 当てて欲しいです。
→SAH、Sylvian hematoma の case での dissection technique もみたいです。
Sylvian hematoma の series みたいです。
- ・A-com AN のテーマに戻っても参加します。もう一巡してもいいと思います。
- ・BA-SCA、PICA AN が経験ないので教えて頂きたい。
- ・Flow alteration の Tx 法について、原理、手術法を知りたい。

ご意見、ありがとうございました。より良い会のために役立たせて頂きます。

脳血管外科フォーラム スタッフ一同